

国際物流総合展2024



国際物流総合展2024が9月10日～13日の4日間で開催されました。
東プレ・トプレックは5回目の出展となり、「SUSTAINABLE LOGISTICSへの挑戦」を
テーマに最新の技術とその将来に向けた御提案をさせていただきました。

出展概要

- 名称: 国際物流総合展2024
- テーマ: 「SUSTAINABLE LOGISTICSへの挑戦」
- 会期: 2024年9月10日(火)～13日(金)
- 会場: 東京ビッグサイト(東京国際展示場)東展示棟
- 出展車両:
1. 乾燥モード・スタンバイタイマー機能付き直結式大型冷凍車
～高性能コンテナ・直結式1エバ2系統加温装置付～
 2. 2024年問題対応増トン冷凍車
～中型免許制度対応～
 3. 2024年問題対応小型冷凍車
～GVW3.5t普通免許対応～
 4. カーボンニュートラル対応冷凍装置付き小型冷凍車
～ゼロエミッション車(EV)対応～
 5. カーボンニュートラル対応冷凍装置付き小型冷凍車
～ゼロエミッション車(FCEV)対応～
 6. 物流倉庫関連商品
～ドックシェルター・車両接車構造～

出展車両① 乾燥モード付直結式大型冷凍車



お客様の声

- ・2024年問題の解決策として、乾燥モードは有効。
- ・省力化や自動化にむけて、パレット横移動機能は有効。
- ・高性能断熱材は、猛暑対策として期待できる。
- ・アルミ製ジヨロダー溝埋め材は、使い勝手がよさそう。

出展車両① 乾燥モード付直結式大型冷凍車

庫内



車両前方(新型スーパーグレート)



アルミ製ジョロダー溝埋め材



パレット横移動エアールール



出展車両① 乾燥モード付直結式大型冷凍車

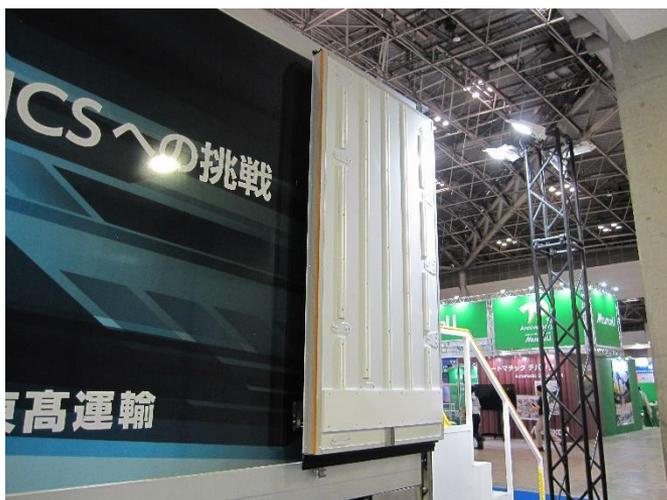
新型コンテナ(コーナーレール)



新型コンテナ(スカートレール)



新型ドア



新型ハンドル



SUSTAINABLE LOGISTICSへの挑戦

Toprec

2024年問題
更にその先の課題解決に向けて



大型トラック直結式冷凍車 庫内乾燥モード付 冷凍装置



乾燥前



乾燥後



SUSTAINABLE LOGISTICSへの挑戦

Toprec

どうする？
物流業界の **2024年問題**

ドライバーの拘束時間短縮・車両の稼働率向上
CO₂削減に貢献する**庫内乾燥モード付冷凍装置**

CASE1



- ・行きは冷凍食品・帰りはドライ加工品など異温度商品の輸送が可能
- ・庫内を乾燥するための長時間の待機が不要

CASE 2



- ・帰着後や庫内水洗い後、スタンバイタイマー機能で庫内を自動乾燥
- ・走行中だけでなくスタンバイ中も加温運転可能

特許
技術

庫内自動乾燥モード



庫内空気中の水分を取り込み



エバコイルに吸着させて庫外に排水

製造 Topre 東フレ株式会社

販売 Toprec トフレック株式会社

出展車両② 中型免許(GVW11t)対応 増トン冷凍車



お客様の声

- ・11t未満増トン車の必要性を改めて認識した。
- ・スマートキーは使い勝手が良さそう。
- ・昇降時の転落事故防止策は、今後増々必要となる。
- ・コンデンサーカバーが綺麗で良い。

出展車両② 中型免許(GVW11t)対応増トン冷凍車

車両後方



スマートキー



スマートセフティステップ



引き出し式ステップ



出展車両③ 普通免許(GVW3.5t)対応 ELFmio小型冷凍車



お客様の声

- ・普通免許で乗れる冷凍車は今後必要となる。
- ・積載量800Kgあれば導入可能。
- ・低温仕様のワンタッチスライドドアに興味あり。
- ・ステップライトなど、安全に配慮した仕様が有難い。

出展車両③ 普通免許(GVW3.5t)対応いすゞELFmio小型冷凍車

車両外観



庫内



低温仕様ワンタッチスライドドア



スマートキー



SUSTAINABLE LOGISTICSへの挑戦

Toprec

2024年問題
更にその先の課題解決に向けて



軽から大型までフルラインナップ

冷凍車のNo. 1 コンプリートメーカー



SUSTAINABLE LOGISTICSへの挑戦

Toprec

どうする？
物流業界の **2024年問題**

だれでも乗れる小型車、1人で2倍運べる増トン車
ドライも運べる大型車、ラストワンマイルの軽冷凍車
フルラインナップで物流業界に貢献

ドライバー不足解消の第一歩

普通免許しか持っていません！ ➡ だれでも乗れる車両総重量3.5トン未満の冷凍車



- ・学校卒業間もない若手も活躍
- ・準中型を取得していない人もドライバーに
- ・従来と同等架装で輸送品質もバッチリ

人も車もこれからの主役

普通・準中型からステップアップ！ ➡ 中型で乗れる車両総重量11トン未満の冷凍車



- ・中型免許取得者は35歳以下の若手
(中型仮認定の解除でも乗れます)
- ・従来の4トン車に比べて運べる荷物量は2倍
- ・生産性向上で運賃値上げの一手

	運送交通法区分			
	普通車	準中型車	中型車	大型車
車両総重量 (GVW)	3.5トン未満	5トン未満	7.5トン未満	8トン未満
最大積載量	2トン未満	3トン未満	4.5トン未満	5トン未満
			5.5トン未満	6.5トン未満
			6.5トン未満	6.5トン以上
	運転免許区分			
免許取得日				大型免許
~2007/6				
2007/6~2017/3	普通免許		中型免許	
2017/3~		準中型免許		

製造 Topre 東フレ株式会社

販売 Toprec トフレック株式会社

出展車両④ バッテリーEV小型冷凍車



お客様の声

- ・BEVで冷凍・チルド・加温・乾燥に対応しており今後が楽しみ。
- ・スタンバイ機能が標準装備は良い。
- ・バックアップ運転は温度管理に有効。

出展車両④ ゼロエミッション(EV)小型冷凍車

車両後方



ERシステム



電動式2室HP加温スタンバイ機能付き



庫内



出展車両⑤ 燃料電池(FC)EV小型冷凍車



お客様の声

- ・FCEVに対応する装置が既により驚いた。
- ・将来的な選択肢としてBEVより航続距離が長いのは良い。

出展車両⑤ ゼロ・エミッション(燃料電池FCEV)小型冷凍車

車両外観



庫内



電動式1室HP加温スタンバイ機能付



スマートキー



SUSTAINABLE LOGISTICSへの挑戦

Toprec

2024年問題
更にその先の課題解決に向けて



EV対応電動式冷凍装置 CO₂削減で 物流業界と未来を創造



SUSTAINABLE LOGISTICSへの挑戦

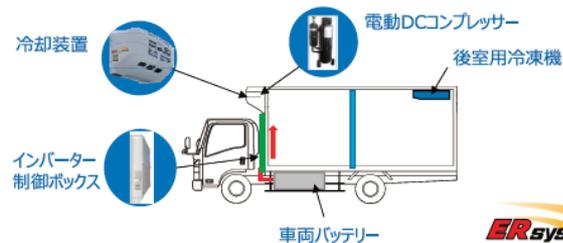
Toprec

どうする？
カーボンニュートラル **CO₂削減**

EV対応電動式冷凍装置
冷却・加温・乾燥機能搭載
停車中もバックアップ運転可能

EVトラックからの給電で冷凍装置を駆動

システム構成（2エバポレーター仕様）



ERsystem

高次元の輸送品質と配送効率化を実現



※バックアップ運転の機能は必ずマニEVのみ
※三菱ふそう新型eCanterはePTO式のため後付式冷凍装置の取付になります

製造 Topre 東フレ株式会社

販売 Toprec トフレック株式会社

展示品⑥ ドッグシェルター・パネル展示



お客様の声

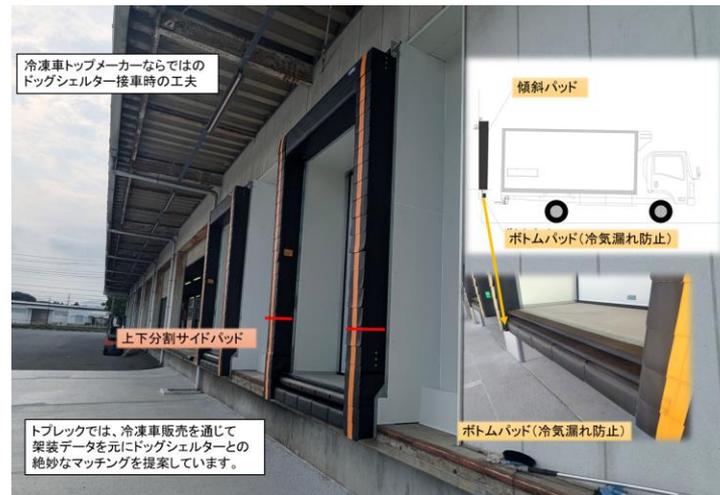
- ・冷凍車メーカーの施工するドッグシェルターはよく考えられている。
- ・分割式サイドパッドは検討したい。
- ・車との隙間が無く、温度管理や衛生的に優れている。

展示品⑥ ドックシェルター・パネル展示

接車後中ドア開閉



傾斜パッド・ボトムパッド



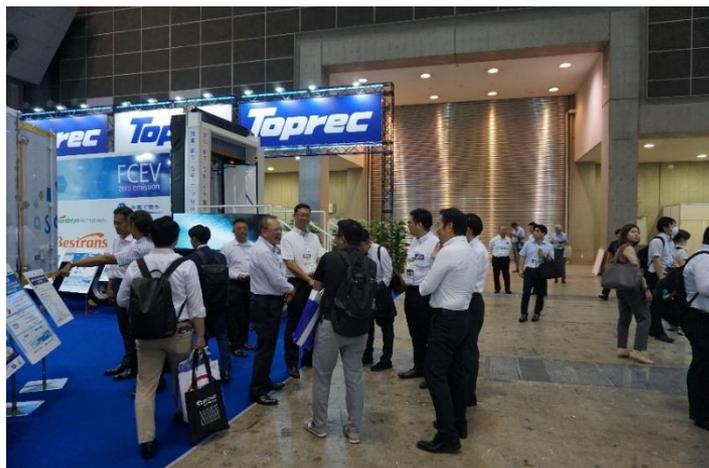
可動式ヘッドパッド



パネル展示 (施工実績)



会場の様子



来場者数84,193名と大盛況の展示会となりました。
当社ブースにも3,000名を超える多くの方々にご来場頂きました。